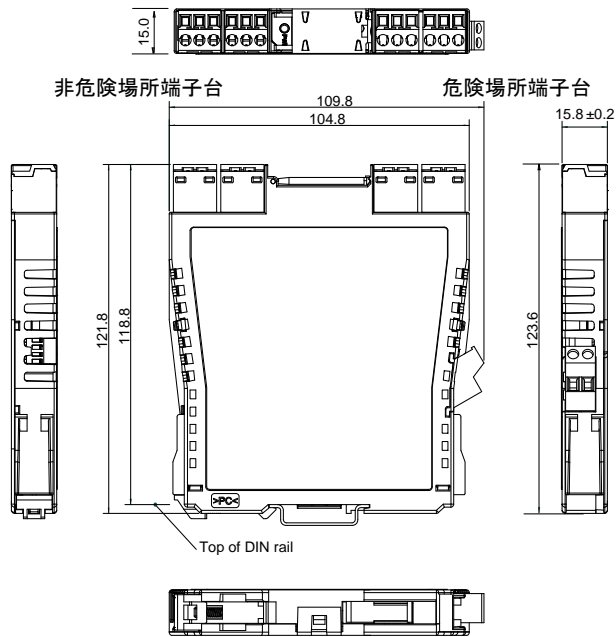
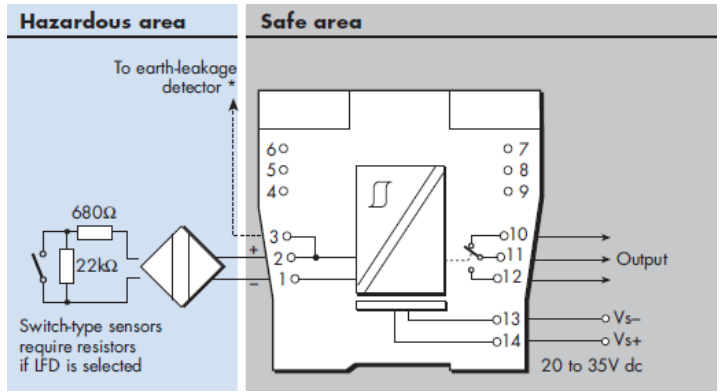


# MTL5511 シングルチャンネル、LFD(配線異常)検出機能付

## I. 外形寸法図(mm)



## II. アプリケーション例



端子番号	機能
1	入力 -ve
2	入力 +ve
3	地絡検出用
10	NC接点出力
11	共通
12	NO接点出力
13	電源 -ve
14	電源 +ve

## III. 仕様

### 概要:

MTL5511は危険場所設置の一つの近接スイッチ又はドライ接点入力を安全場所側にリレーにて出力します。配線異常検出(LED)を選択しますと短絡または断線が検出され、モジュール上部に表示されます。出力反転スイッチ使用により出力動作を反転できます。

### 1. チャンネル数

1

### 2. 接点スイッチの設置場所

Zone 0, IIC, T6 危険場所  
Div. 1 Group A, 危険場所

### 3. 近接スイッチの設置場所

Zone 0, IIC, T4-6 危険場所、本安認定品  
Div. 1, Group A 危険場所

### 4. 危険場所入力

近接入力、BS EN60947-5-6: 2001 規格準拠 (NAMUR)、又は接点スイッチ入力

### 5. スイッチ印加電圧

7.0V~9.0VDC、出力インピーダンス(1kΩ ±10%)

### 6. 入出力動作特性(出力反転の場合逆動作)

リレー励磁 > 2.1mA (< 2kΩ) 入力スイッチ回路電流  
リレー非励磁 < 1.2mA (> 10kΩ) 入力スイッチ回路電流  
ヒステリシス: 200 μA (650 Ω)、標準

### 7. LFD(配線異常)検出機能(選択時)

ユーザー選択: モジュール上部スイッチにて、  
配線異常時: LED点灯、出力はOFF  
断線警報ON: < 50 μA、断線警報OFF: > 250 μA  
短絡警報ON: < 100 Ω、短絡警報OFF: > 360 Ω

【記】接点スイッチ使用時の配線異常検出には図示の抵抗の取付が必要  
(直列に500~1000 Ω ; 並列に20k Ω ~ 25k Ω)

### 8. 出力リレー特性

単極、C接点、誘導負荷は抑制素子を取付要  
応答時間: 最大10ms  
接点容量: 250Vac, 2A, cos Φ > 0.7  
40Vdc, 2A, 負荷抵抗

### 9. LED表示

緑色: 電源ON表示  
黄色: チャンネル出力励磁時 ON  
赤色: 配線異常検出時 ON

### 10. 最大消費電流

25mA (24Vにて)

### 11. モジュール内の発熱電力

0.6W (24Vにて)

### 12. 安全保持定格

Vo=10.5V, Io=14mA, Po=37mW, Um=253V rms 又は dc

改訂:

プロジェクト名:	クーハール・インダストリス・ジャパン 株式会社		名称 MTL5511 Specification			
ユーザー名:	TEL: 03-6430-3128 FAX: 03-6430-3129		サイズ	FSCM NO	改訂	
JOB NAME:	発行日:	2010/8/4	図面番号 SS-MTL5511(J)			
Ref no.:	承認	K.T	作成者	I.S	縮尺 N/A	
					シート	1 / 1